

研究支援報告書

申請者： 鍋島 花子

担当教員：

申請者(支援を受けた者)	氏名：鍋島 花子 住所：佐賀市鍋島〇〇-〇 メールアドレス：〇〇@△△△ne.jp 現所属：〇〇病院 〇〇病棟 電話番号：〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
支援の期間	令和〇〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日
支援の目的	例) 研究方法と分析方法に関する指導 結果の解釈に関する指導
支援内容	例) 医療安全に関する研修の効果を見るために、研究方法や分析方法について助言を受けた。助言の内容として、看護の実践のあり方や安全の意識、インシデント件数など評価するための指標について提案してもらった。その結果、研修を受けることで対象者の日々の看護実践がどのように変化したのかに着目することとし、患者の安全のための看護実践自己評価尺度を用いて研修の前と後で比較を行うことに決定した。また、分析方法についても統計手法も含め助言をもらい、結果の表示の仕方についても指導をうけた。 例) プリセプターが経験から得られる学びについて研究方法と分析方法、結果の解釈について助言を受けた。研究方法については質的記述的研究やグラウンデッドセオリーなど提案してもらった。データからコード化することやサブカテゴリー、カテゴリーへ抽象化する方法についてそれぞれの段階ごと具体的に指導を受けた。またカテゴリー名をつける際の助言をもらうこともできた。カテゴリーの妥当性の検討については、ピアレビューや研究の専門家の意見をもらうことなど助言をもらうことができた。 ここでは、研究の段階にそってどのような支援を受けたのかを記載して下さい。
支援による成果	例) 令和〇〇年〇月〇日に開催された日本看護科学学会学術集会にて口演発表を行った。(第〇〇回日本看護科学学会学術集会論文集〇〇巻〇〇号 p p 〇〇～〇〇)
備考	ここでは、発表を行った <u>学会名</u> や <u>開催日時</u> 、抄録が記載された <u>抄録集名(巻、号を含む)</u> および記載されている <u>ページ</u> を記載して下さい。

※支援終了時に、担当教員と相談の上、作成する。報告書は支援部門で管理・保存する。